

御殿場看護学校戴帽式

5月25日に御殿場看護学校の戴帽式が市民会館で行われました。

戴帽式とは新2年生が心新たにナースキャップを与えられる儀式のことです。実際の医療現場でナースキャップを着けている看護師は最早おりませんが、この儀式を通じてナイチンゲール精神を心に刻みこむナースの卵を見ることは、なかなかにおごそかであり、自らも医療の初心に戻る一時でもありました。さてコロナですが、ニュースで九州の学校でクラスターが出たと報道されていますが、第9波のピークの予想は8月頃とされています。先週京都に医師会の用事で行ってききましたが、台風の影響もあって京都駅は修学旅行の学生と一般旅行客でごった返し、外人もそれこそ溢れんばかりの多さで、これではコロナも流行って当然かな？と思って帰ってきました。5類になって法律的には就業停止の強制力がないとはいうものの、医療現場で感染すれば最低5日間は出勤する訳にはいきません。今後も感染対策には細心の注意が必要です。

